

二つの「礎」に向けて

【自己管理ができる中学生】

各委員会での活動などを通して、自分自身の生活を改めて見つめ直し、当たり前にするべきことや規則について、自分自身で考えて行動できるようになりましょう。二中の生活だけでなく、これから社会に出てからも必要なことだと思います。

○主な活動

- ・挨拶週間 → 周りとのコミュニケーションにもつながる挨拶を自分から積極的にできるようにする。
- ・時間行動 → 登校や授業前後、清掃の時間など、自分で時計を見て判断する。
- ・身だしなみ → 服装、頭髪など、その場にふさわしいかどうかを自分で考えられるようになる。 など

【周りの人へ配慮、感謝できる中学生】

自分のことができるようになったら、周りにも目を向けてみましょう。相手を気遣い、人のことを思って行動をするということは、周りの支えになるだけでなく、自分自身の成長にもつながります。中学生として行えることを考え、実施していきましょう。

○主な活動

- ・奉仕活動 → 地域の方々との関わりで、明るい二中学区をつくる。

(例：除草作業、雪掃きボランティア、ゴミ拾い活動)

- ・交通安全 → 交通安全を意識し、安全な登下校を全校生で意識する。(二中を明るくし隊【仮称】)
- ・清掃、給食 → 当たり前のように食べたり、使ったりしているものに感謝し、行動で示せるようにする。
- ・応援 ・言葉遣い、礼儀 など